

風と太陽のくにからの通信誌

カラゴロリ

秋号
2023



「あかぎ無限大キャンプ」を実施しました



風のおと

『秋の気配』

このところ毎年のように言われていますが、今年の赤城の夏も猛暑・酷暑でした。厳しい日差しに焼かれた葉が痛々しくも見えた畑一面のトウモロコシ。刈っていくはじからそれ以上に伸びていく草たち。天気予報もあてにならない突然の黒雲と雷雨。市街地にも容赦なく落ちていく稲光……。

そんな日々のなか、いつの間にか朝夕の風がひんやりとし始め、役目を終えて土に還っていく虫たちも多く見かけるようになりました。収穫されたトウモロコシ畑は見通しがよくなり、稲穂も頭を垂れてきました。

猛暑のなかでも、目に見えないゆったりした速度で、静かに少しずつ季節は動いているようです。

国立赤城では秋に向けて、あかぎフェスタ2023をはじめさまざまなイベントや教育事業も行っていきます。

お気軽に秋の気配を感じに来ていただければ何よりです。

所長 金澤哲哉

もくじ

- 1.【事業報告】あかぎ無限大キャンプ
- 2.【体験のススメ】SDGsフォトラリー
- 3.【あかぎをつかう！】令和6年度の利用申込について
- 4.【事業告知】あかぎ防災キャンプ(中学生)



事業報告

あかぎ無限大キャンプ

7月～9月の長期にわたる日程で「あかぎ無限大キャンプ(事前キャンプ・本キャンプ・事後キャンプ)」を行いました。参加した小学校5・6年生は、野外炊事、登山、レクリエーションなど様々なプログラムをとおして、お互いを認め合ったり、意見を伝え合ったりすることができるようになりました。また、閉会式では、キャンプで経験したことをもとに、これからどんなことをがんばりたいかの決意表明を行いました。



体験のススメ

SDGs フォトラリー

SDGs フォトラリーは、館内をグループで回りながらポイントを探して、SDGsに関するクイズに答えていくプログラムです。館内地図や、ヒントの写真を頼りにグループで力を合わせて進みます。雨などの悪天候な場合でも、活動できるおススメのプログラムになっています。

マニュアルやマップは、下記のQRコードまたはホームページからダウンロードできますので、ぜひご利用ください。



活動マニュアル

あかぎをつかう！

令和6年度の利用申込について

当施設では、令和6年度の利用申込を10月1日(日)より開始しております。10名以上の団体を対象に、学校団体に加え、一般団体やファミリーの利用も受け付けております。

なお、日帰りの団体は、利用の2か月前からの受け付けとさせていただきます。みなさまからのお申込みを、お待ちしております。

※令和6年度より施設利用料金が改訂されます。詳細は当施設ホームページよりご確認ください。



令和6年度料金改定

事業告知

あかぎ防災キャンプ(中学生)

11月3日(金・祝)～5日(日)に中学校1～3年生を対象にした「あかぎ防災キャンプ(中学生)」を行います。災害時の避難所生活を模擬体験することを目的としています。防災教育の第一人者である群馬大学・金井昌信教授を講師にお招きし、講話、グループワークなどを予定しています。他にも、起震車体験、段ボールベッドや仮設トイレなどの避難所グッズ体験も予定しております。

詳細は右記QRコードまたは当施設ホームページをご覧ください。



イベントチラシ



昨年の様子



施設マスコット:ササビー

国立赤城青少年交流の家 <https://akagi.niye.go.jp/>

TEL: 027-289-7224 FAX: 027-289-7226

〒371-0101 群馬県前橋市富士見町赤城山27 E-mail: akagi@niye.go.jp

【タイトルの「カラゴロリ」は、赤城名物の「からっ風」と雷の「ゴロゴロ」に由来します】

